

2019 年度
米沢古文書研究会事業計画（案）

1. 例会日程

I 部（第 3 週土曜日）

II 部（第 4 週土曜日）

2019 年 4 月 20 日（総会）

2019 年 4 月 27 日

午後 1 時 30 分から

総会後の勉強は「飯糧集」について（担当 高橋敬一）

終了後に新役員による理事会予定

5 月 18 日

5 月 25 日

6 月 15 日

6 月 22 日

「はじめての古文書入門講座」7 月 20 日～8 月 3 日まで 3 回の予定

7 月 20 日

7 月 27 日

8 月 3 日

9 月 7 日 研修旅行の予定

9 月 21 日

9 月 28 日

10 月 19 日

10 月 26 日 ミニ講演会
(午前 11 時から)

11 月 16 日

11 月 23 日

12 月 21 日（第 3 土曜日）

12 月 14 日（第 2 週土曜日）

2020 年 1 月 18 日

2020 年 1 月 25 日（新春茶話会）

2 月 15 日

2 月 22 日

3 月 21 日（午前中 理事会）

3 月 28 日（例会後 監査）

2. 例会

山王堂前会長が講師を引退し、新に宮田直樹さんが式目講師をすることになり、講師陣を入れ替えて、I 部「国政談」を平賀陽子さん、中村善治さん、高橋敬一さん、II 部「式目」を川崎和子さん、中村恵子さん、宮田直樹さん、「井蛙鄙談」を岡崎勝利さん、高橋育子さんとする。なお新規に追加の講師を依頼したい。

青木昭博さんが講師の I 部後半の新しい教材は、「増補旅使奏訓」となった。

3. はじめての古文書入門講座

7月20日、27日、8月3日の各土曜日の午後1時30分から実施予定（そのため例会は休み）
教材は、鷹山初入部250年にあわせて検討中

4. 研修旅行

9月7日（土）に米沢市内など近辺を対象に実行の予定

5. ミニ講演会

10月26日（土）2部例会の日だが、午前11時から会員から講話を受け、昼食後に2部例会の教材の片方を勉強する。本年の講演は、山岸圓治郎さんをお願いする予定。

6. 新規の事業

- (1) 「古文書解読相談会」のようなものを実施して、各家庭に埋もれている古文書を発掘する事業の実施。各家庭で凍結保存されていたり、あるいは廃棄される古文書もあると思われる。例会の午前中などに、参加可能な会員が協力して実施してみたい。（ただし、掛け軸などの漢文漢詩の解読能力のある会員がほとんどいないことが問題）

- (2) 例会で会員が使える資料集を作成する。

例えば、和暦対照表、藩主・奉行等の一覧、上杉家系図、家臣団、単位換算表、凶荒、米相場、米沢大商人一覧、上級家臣屋敷地図、江戸屋敷絵地図、街道番所地図、高島町変遷、など。最初は不十分でも徐々に付け足していきたい。

- (3) 昨年積み残し（市長へ上杉文書など解読の申し入れ、上杉博物館所蔵資料閲覧）の実現

- (4) 「翹楚篇」解読の出版

Ⅱ部例会の教材として読んだ鷹山の言行録「翹楚篇」（荻戸善政著）の解読出版を準備している。

7. 研究会ホームページ

古文研の例会の予定、教材など掲載している。 <http://yonezawakomonjo.web.fc2.com>

8. 市立図書館のサポーター活動

図書館所蔵文書の解読（上杉文書中の戊辰関連文書、紹襲録）、マイクロフィルムのデジタル化作業を行っている。現在は木曜日午後2時からほぼ定期的に作業しており、例会教材の解読なども教えてもらえるので、参加すると勉強になる。

9. 第63回米沢市立図書館主催古文書解読講座へ例年のとおり参加する。

以上